



7月 町屋幼稚園だより

令和6年6月28日

荒川区立町屋幼稚園

園長 関川 浩

日々の子どもたちの様子から

園長 関川 浩

毎朝元気に登園してくる園児のみなさんを、最近ではモンシロチョウもいっしょに出迎えてくれる日が多くなってきたように思います。

6月15日に土曜参観を行いました。多くの保護者の皆様に来ていただき、心より感謝申し上げます。私はこの日の子どもたちの活動から、子どもたちは「よく考える」という資質・能力を本来持ち合わせていることを強く感じました。いるか組では「にんじゃおにごっこ」をしました。おうちの方に「おに」になってもらい、自分たちで作戦を立てて手裏剣を奪う遊びです。その作戦もすぐには決まりません。おそらく、「こうしようかな、ああしようかな」と子どもたちは考えていたことでしょう。そして「にんじゃおにごっこ」は始まっていきましたが、子どもたちのうれしそうな顔と歓声とが作戦の成功を物語っていました。

プールも始まりました。トンボもプールのまわりをうれしそうに飛んでいます。これからどんどん暑くなりますので健康に留意して楽しい園での生活を送っていききたいと思います。

《今月のねらい》

- 【年少】 ○好きな遊びを、友達や先生と一緒に楽しむ。
○同じ場にいる友達や一緒にいたい友達と関わることを楽しむ。
- 【年長】 ○思ったことや感じたことを出し合いながら、友達と遊びを進めていく楽しさを感じる。
○夏に向かう季節の変化に気付き、自然に触れたり遊びに取り入れたりする。



つながっていく「遊び」と「学び」

幼稚園で遊びや生活の中で積み重ねた様々な学びは、小学校以降の学びにつながっていきます。

町屋幼稚園と第七峽田小学校では「就学前教育と小学校教育の円滑な接続」を目指した取組に継続して取り組んでいます。今年度も年間を通して様々な活動を計画的に行っています。

5月には小学校の運動会に向けた取組を見せてもらい、「お兄さんお姉さん、かっこいい！」と、憧れの気持ちをもっていました。また、年長組は第七峽田小学校にある「ななはけラボ」で遊んだり、5年生と継続して交流をしたりしています。小学校の休み時間に小学生が幼稚園に遊びに来てくれて、自然と関わりを楽しんでいる姿もあります。「5年生と遊んで楽しかったな。」「小学校って楽しいな。」と、小学生や小学校に親しみをもつ機会になっています。

